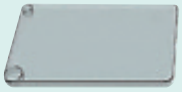
再生医療に最適なバイオリアクターシステム

Xpansion マルチプレート・バイオリアクターシステム

グレードCまたはDの環境で細胞の播種、剥離、回収および培地交換などが可能になり、クリーンベンチ内での作業を劇的に減らせます。

培養中にモニターしたpH、溶存酸素濃度、およびガス流量から培養を自動制御することで、再現性のある製造工程が可能になり、安定した品質を達成できます。

- 従来システムの「マルチトレイ」のコンセプトを継承


＝

Xpansionプレート

- ガンマ線滅菌済みのクローズドシステムによる安全性の向上
- 圧倒的な省スペース化
- コントローラーからの制御されたガス供給によりCO_2インキュベーターが不要*

＊培養には通常のインキュベーターを使用します

細胞培養のさまざまなニーズにお応えします！

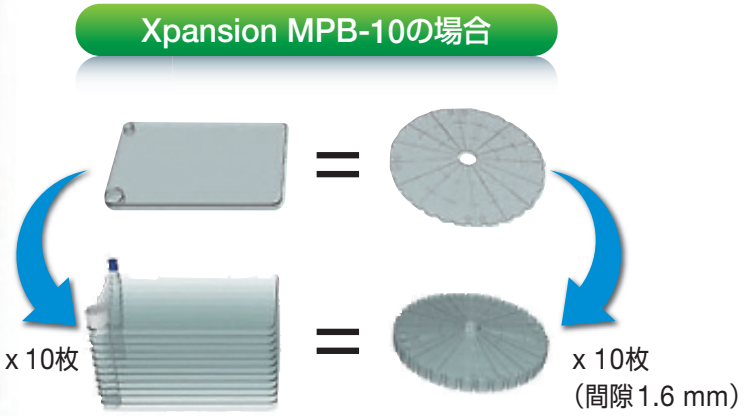
- 細胞を最終製品とし、大量生産を見据えている
- 現状の方法では、製造工程管理・品質管理に限界がある
- コンタミのリスクを最小限にしたい
- プロセス開発、スケールアップをできるだけ容易にしたい
- pH、溶存酸素濃度をモニタリング・制御したい
- 初期投資を抑えたい
- 煩雑なクリーンベンチ内の作業を減らしたい

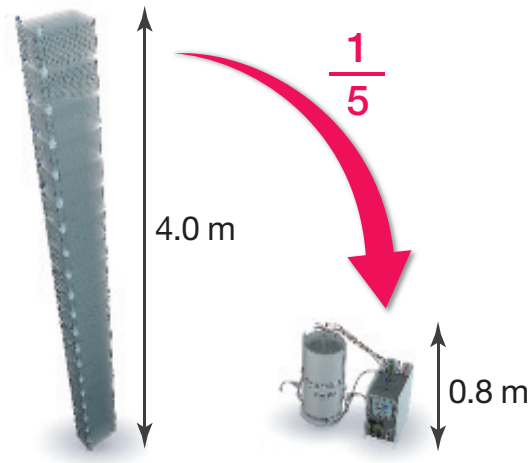
再生医療に最適なバイオリアクターシステム

Xpansion マルチプレート・バイオリアクターシステム

Xpansion バイオリアクター（シングルユース培養器部分）の特長的な仕様

- USP生物反応性試験クラスⅥ<88>を実施して生物学的安全性が確認された材質（プレート：ポリスチレン）を使用
- ガンマ線滅菌済み（ > 25kGy）
- 各プレートの間隙は1.6mmで、従来システムの高さ1/5というコンパクトさ
- プレート枚数は10枚、50枚、100枚、200枚と用途に合わせて選択可能





Xpansionの使用イメージ

お問い合わせ

詳しい内容につきましてご質問がありましたら、下記までお問い合わせください。

【バイオファーマ事業部】TEL.03-6386-0995